

# 1 はじめに

地球温暖化などの環境問題は、様々な事業活動や日常生活に大きな影響を与えていることから、現在、各分野において、環境に配慮したビジネススタイルやライフスタイルへの転換を図る取組が進められています。

水道事業では、河川からの取水に始まり、お客さまに安全でおいしい水を供給する過程で地球環境と密接に関わる一方、その過程において、多量のエネルギーを使用し、二酸化炭素や廃棄物を排出するなど環境負荷を伴うことから、事業運営に当たっては、より環境保全に配慮した取組を推進する必要があると考えています。

このため水道局では、地球温暖化などの環境問題の原因となる二酸化炭素や廃棄物の排出量の削減を目指し、高効率電動機の採用やポンプ運転の効率化などによる省エネルギーの推進、水源の保全、資源リサイクルの推進など環境負荷の低減に向けて継続的に取り組んでおり、平成28年度においては、高陽浄水場の一部と八木取水場の照明設備についてLEDへの更新を行い、エネルギーの省力化に努めました。

この環境報告書は、水道局が実施している、省エネルギーの推進などの環境負荷低減の取組状況や成果を報告するもので、平成22年度から毎年度公表しています。

水道局では、今後も、将来にわたって信頼される水道であり続けるために、お客さまのご理解とご協力をいただきながら環境に配慮した事業運営に努めてまいります。

広島市水道事業管理者  
広島市水道局長 野津山 宏

## 環境基本方針

平成21年度に広島市水道事業における長期的な事業運営の指針として「広島市水道ビジョン」を策定しました。この中で、「将来にわたって信頼される水道」を基本理念として掲げるとともに、「環境にやさしい水道の推進」を主要事業として位置付け、省エネルギーの推進などの各取組を推進することとしています。

### ●基本方針

エネルギーの有効利用や資源リサイクルを推進し、環境負荷の低減を図るとともに、多岐にわたる環境問題に対して計画的に取り組み、環境にやさしい水道づくりに努めます。

### ●具体的な取組

- ① 省エネルギーの推進
- ② 資源リサイクルの推進
- ③ 水の有効利用
- ④ 環境マネジメントシステムの構築
- ⑤ 環境教育への貢献

広島市水道ビジョンの詳細は、  
ホームページをご覧ください。  
<http://www.water.city.hiroshima.jp/jigyo/keiei/vision/vision.html>